

第8回 日野川水害タイムライン検討会

日時：令和5年6月8日（木）

13：30～15：00

場所：WEB 会議

日野川河川事務所 別館 2F 会議

次 第

1. 開会挨拶
2. 日野川水害タイムラインの概要
3. 日野川水害タイムラインの運用について
4. 日野川水害タイムラインの読み合せ
5. 令和5年度出水期の運用に向けた留意事項
6. 連絡事項
7. 質疑応答
8. 講評
9. 閉会

【配布資料】

- ・ 次第
- ・ 第8回 日野川水害タイムライン検討会説明資料
- ・ 日野川水害タイムライン（令和5年度版）一式

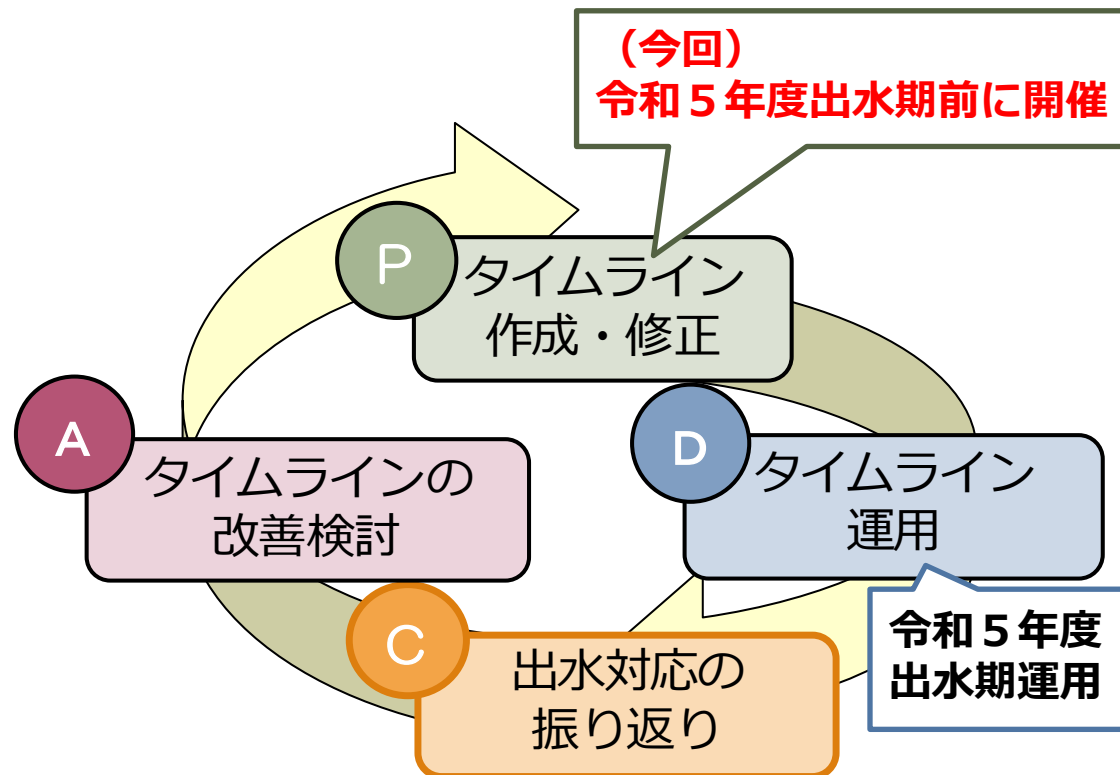
第8回 日野川水害タイムライン検討会

説明資料

令和5年6月8日

検討会の位置づけ

- 今回の検討会では、令和5年度の出水期に備えて**タイムラインの運用や多機関連携がスムーズに行われる**よう、日野川水害タイムラインの確認を実施。
- 今回の検討会や今後のタイムライン運用・振り返りを通じて、**より実効性のあるタイムラインへとブラッシュアップ**していく。



本日のスケジュール

13:30~15:00 (90分)

	次第	内容	時間
1	開会挨拶		5分
2	日野川水害タイムラインの概要	◆ タイムラインとは ◆ 日野川水害タイムラインの目的・効果 ◆ 検討会の位置付け ◆ 日野川水害タイムラインで想定する浸水被害 ◆ タイムラインにおける各機関の役割	6分
3	日野川水害タイムラインの運用について	◆ 日野川水害タイムラインの構成、立ち上げ・レベル移行 ◆ 立ち上げ・レベル移行基準の修正案 ◆ 日野川水害タイムラインの活用場面	8分
4	日野川水害タイムラインの読み合せ	◆ 日野川水害タイムラインの課題 ◆ 読み合せの進め方 ◆ 読み合せ 1) 自機関の行動項目、各機関が発信する情報の確認 2) タイムラインの運用・活用方法の確認	45分
5	令和5年度出水期の運用に向けた留意事項	◆ 自機関のマニュアル整合性 ◆ 防災行動項目の分類表記 ◆ 重点行動項目に関する個票 ◆ 出水対応の記録 ◆ 情報提供システムの改善	5分
6	連絡事項	◆ 水害リスクラインとキキクルの統合表示 ◆ ウェビナーの開催	3分
7	質疑応答		8分
8	講評		5分
9	閉会		5分

1. 开会挨揍

2. 日野川水害タイムラインの概要

2. 日野川水害タイムラインの概要

(1) タイムラインの概要、目的

- タイムラインの概要、目的について、「**タイムライン解説動画 導入編①**」を用いて説明。

(1) タイムラインとは

タイムライン（防災行動計画）とは・・・

タイムラインを構成する **3つの要素**

「いつ」 → 主な災害の発生時点から逆算した時間帯

「何を」 → 事前に行う（あらかじめ調整し決める）

「誰が」 → 防災機関や組織または住民

タイムラインの作成・運用により・・・

- 関係機関で連携した避難の呼びかけ
- 先を見越した事前放流・浸水防止対策等



- 住民の命を守る
- 経済被害を最小化する

2. 日野川水害タイムラインの概要

(1) タイムラインの概要、目的

ポイント



1. タイムラインとは

ポイント

- ・ 災害時の行動について、「いつ」「何を」「誰が」の3つの要素を予め定めたもの。

2. タイムラインの目的・効果

ポイント

- ・ 各機関が防災行動を迅速に実施し、災害対応力を向上させることが目的。
- ・ 「先を見越した早め早めの行動」や「抜け、漏れ、落ちの防止」、「顔の見える関係構築」などの効果が期待。

3. 検討会の位置付け

ポイント

- ・ 検討会や出水時の実対応を繰り返し、より実効性のあるタイムラインへとブラッシュアップ。

2. 日野川水害タイムラインの概要

(2) 日野川水害タイムラインが想定する浸水被害

- 日野川水害タイムラインが想定する浸水被害について、「**タイムライン解説動画導入編②**」を用いて説明。

(2) 想定する災害

② 日野川左岸3.4kで堤防が決壊した場合の被害

◆ 想定される被害

・対象市町村：米子市

- 交通の途絶
- 市役所の機能継続困難

交通途絶区間

- ・ J R 山陰本線 ・ J R 境線 ・ 国道9号
- ・ 米子停車場線(県道28号線) ・ 皆生西原線
- ・ 米子環状線(県道300号線)

【市役所、警察、消防施設の浸水状況】

施設種類	浸水施設名
市町村役所	米子市役所
警察署	米子警察署
	米子警察署皆生交番
	米子警察署角交番
	米子警察署田代交番
	米子警察署東横交番
	米子警察署米子駅前交番
	米子警察署三軒交番
	米子警察署陸田駐在所
	米子警察署成美駐在所
	米子警察署鹿角駐在所
	米子警察署高根駐在所
	米子警察署夜見駐在所
消防局	鳥取県西部広域行政事務組合消防局
	鳥取県西部広域行政事務組合消防局米子消防署
	鳥取県西部広域行政事務組合消防局米子消防署皆生出張所

凡 例
● タイムライン検討会参加事業者
○ 避難所
● 西側橋梁
● 西側橋梁利用施設
● 市町村役所
● 警察署
● 消防署
● 道路
● 国道 (建設中)
● 県道
● 市道
● 鉄道
● 寄居倒壊区域
● 浸水した場合に想定される水深 (m)
0.3m未満の区域 (歩行困難)
0.3m ~ 3.0mの区域 (歩行困難 ~ 数層1階まで水没)
3.0m以上の区域 (数層2階まで水没)

【最大浸水区域図】

最大浸水時



2. 日野川水害タイムラインの概要

(2) 日野川水害タイムラインが想定する浸水被害

ポイント

1. 日野川流域の水害特性

ポイント

- ・ 米子市街地のほとんどが日野川の計画高水位より低いため、**洪水や内水氾濫に弱く浸水が長期にわたる。**

2. 想定する災害の前提条件

ポイント

- ・ 最大被害となる3箇所での**堤防決壊**を想定。
- ・ 日野川・法勝寺川からの氾濫に先行して発生する**内水氾濫**や佐陀川・加茂川からの**越水氾濫**を考慮。

3. 堤防が決壊した場合の被害

ポイント

- ・ 主要な道路、鉄道が冠水し、**交通の途絶**が発生。
- ・ 役場、警察署、消防署などが浸水し、**機能継続が困難**と想定。

3. 日野川水害タイムラインの運用について

3. 日野川水害タイムラインの運用について

(1) タイムラインの構成、立ち上げ・レベル移行

- 日野川水害タイムラインの構成、立ち上げ・レベル移行について、「**タイムライン解説動画 活用編①**」を用いて説明。

(1) タイムラインの構成

① タイムライン【概要版】

② タイムライン【詳細版】

③ タイムライン【解説版】



④ タイムライン運用の手引き

項目	内容	判断基準		内部会議（連絡調整）
		発生	経過	
1 タイムラインの開始	レベル1	台風通過 1段階		災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル2	2段階		災害対応調整会議 国からメール配信
2 レベルの移行	レベル3	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル4	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル5	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル6	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル7	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
	レベル8	水災注意警報発令 （大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	（大雨（24時間）） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間） 大雨（24時間）	災害対応調整会議 国からメール配信
3 タイムラインの終了		災害発生・救助活動 収束		災害対応調整会議 国からメール配信

3. 日野川水害タイムラインの運用について

(1) タイムラインの構成、立ち上げ・レベル移行

ポイント

1. タイムラインの構成

ポイント

- ・ タイムラインは、「**概要版**」「**詳細版**」「**解説版**」「**運用の手引き**」「**情報提供システム**」の5つから構成。
- ・ **平常時、出水時の場面**に応じてこれらを活用。

2. タイムラインレベルの移行基準

ポイント

- ・ タイムラインレベルは、準備、注意、1～5の**7段階**を移行。
- ・ **台風または前線性降雨による大雨の影響**が想定される場合に、タイムラインを発動。

3. タイムラインの発動、レベル移行の通知方法

ポイント

- ・ 発動、移行のいずれも、日野川河川事務所から**タイムラインのメーリングリスト**へ通知。

3. 日野川水害タイムラインの運用について

(2) 立ち上げ・レベル移行基準の修正案

- 令和5年度出水期より、タイムラインレベル準備、注意の立ち上げ・レベル移行基準について、「早期注意情報」から「**早期注意情報【大雨、浸水】[高] かつ 府県気象情報の発表**」に修正。

タイムライン レベル	立ち上げ・レベル移行基準
レベル準備	・ 台風：3日後に台風が日野川流域に影響するおそれ ・ 前線：早期注意情報 【大雨、浸水】[高] かつ 府県気象情報の発表
レベル注意	・ 台風：2日後に台風が日野川流域に影響するおそれ ・ 前線：早期注意情報 【大雨、浸水】[高] かつ 府県気象情報の発表

赤文字：今回の修正箇所

3. 日野川水害タイムラインの運用について

参考：気象情報の確認方法（気象庁HP）

気象庁HPより、
コンテンツの
「気象情報」を
選択

気象情報が発表
されている場合
は、黄色で表示

気象情報を発表していません

3. 日野川水害タイムラインの運用について

(3) タイムラインの活用場面

- タイムラインの活用場面について、「**タイムライン解説動画 活用編②**」を用いて説明。

場面ごとの活用例（平常時、事前対応、災害対応）

災害対応の場面

活用する情報

平常時

- ✓タイムラインの見直し・改善
- ✓タイムラインを活用した訓練
- ✓担当者の引継ぎ、教育訓練等

事前対応

- ✓タイムラインの全体像を確認
- ✓多機関連携ポイントの確認
- ✓機関内で実施する項目の確認

災害対応

◆ 各機関の対応

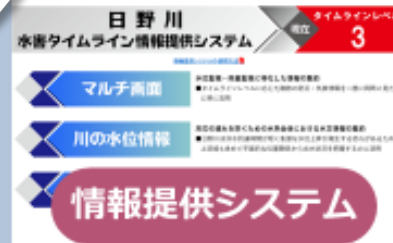
- ✓ TL行動項目の実施
 - ・多機関への情報伝達・ML発信
 - ・関連情報の収集・確認
 - ・先を見越した行動の確認
- ✓実施状況の確認・記録
- ✓機関内で実施する項目の実施

◆ 事務局の対応

- ✓タイムラインの運用
 - ・タイムラインの立ち上げ、レベル移行の意思決定
 - ・関係機関への連絡

詳細版

概要版



★ 各機関の対応を把握しながら自機関の行動のチェックリストとして活用

3. 日野川水害タイムラインの運用について

(3) タイムラインの活用場面

ポイント

1. 平常時の活用

ポイント

- ・ **詳細版**を活用し、タイムラインの**見直し**、タイムラインを活用した**訓練**、担当者の**引継ぎ**などを実施。

2. 事前対応時の活用

ポイント

- ・ **概要版**や**詳細版**を活用し、タイムラインの**全体像**や**多機関連携のポイント**、**機関内で実施する項目**などを確認。

3. 災害対応時の活用

ポイント

- ・ **詳細版**、**概要版**を活用し、タイムライン及び機関内の防災行動項目の**実施状況の確認・記録**。
- ・ **情報提供システム**を活用し、**気象・河川水位や各機関の状況**などを情報収集。

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

(1) タイムラインの課題に対する改善方針

- 令和4年12月1日に開催した第7回検討会では、令和4年度出水期の振返りを踏まえた**タイムラインの改善に向けた意見交換**を実施。
- 当日の意見交換結果を踏まえて、改善方針を以下の通り検討。

テーマ	タイムラインの課題に関する主な意見	改善方針
情報統制について	✓ 出水時は多くの情報が発信されるため、情報の受け手は取捨選択が困難。 ✓ 情報の取捨選択方法についてマニュアル化するのも一つの方法。	✓ TL策定以降、大きな本格的な出水が発生していないため、現時点で情報の取捨選択は難しい。 ✓ そのため、まずは、読み合わせ検討会では、重要行動項目とそれに関する情報を読み合わせにて確認。
タイムラインレベル発動・移行時の情報発信内容について	✓ タイムラインレベル発動・移行時のメールへ「次のメール発信予定」を記載し、関係機関が次の行動を取る目安の情報を発信するのは有効。	✓ 昨年度振り返り検討会にて「次のメール発信予定」の記載について有効性を確認。
タイムライン解説動画、学習サイトについて	✓ 自治体は特に異動が多いため、タイムラインの解説動画や学習サイトを活用した担当者の引継ぎが重要。	✓ 昨年度振り返り検討会にて解説動画、学習サイトを用いた引継ぎの有効性を確認。
オンライン情報共有について	✓ 出水時は各機関の防災対応で忙しく、オンライン情報共有へ参加できない機関もある。 ✓ 各機関の対応状況を踏まえて開催を判断する必要。	✓ 各機関が参加しやすいオンライン情報共有の運用方法を検討。
マルチ画面お気に入り機能について	✓ タイムライン情報提供システムのスマートフォン版の構築が難しい場合、これまで通り一般的な防災情報アプリを活用。	✓ スマートフォン対応として、画面分割数も選択できるお気に入り機能を追加。

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

(1) タイムラインの課題に対する改善方針

■ 前頁の改善方針を踏まえて、今回の読み合せでの確認内容を以下の通り設定。

テーマ	改善方針	読み合せでの確認内容
情報統制について	✓ TL策定以降、大きな本格的な出水が発生していないため、現時点で情報の取捨選択は難しい。 ✓ そのため、まずは、読み合わせ検討会では、重要行動項目とそれに関する情報を読み合わせにて確認。	1) 防災行動項目、情報共有内容の確認 ✓ 自機関の重要行動項目、関連する情報をレベル毎に確認
タイムラインレベル発動・移行時の情報発信内容について	✓ 昨年度振り返り検討会にて「次のメール発信予定」の記載について有効性を確認。	2) タイムラインの運用・活用方法の説明 ✓ タイムラインレベル発動・移行時のメール発信内容 ✓ タイムライン解説動画、学習サイトの活用 ✓ オンライン情報共有の運用方法 ✓ 情報提供システムマルチ画面お気に入り機能の活用 ✓ 防災行動項目への「堤防決壊情報の通報」の追加に伴う確認
タイムライン解説動画、学習サイトについて	✓ 昨年度振り返り検討会にて解説動画、学習サイトを用いた引継ぎの有効性を確認。	
オンライン情報共有について	✓ 各機関が参加しやすいオンライン情報共有の運用方法を検討。	
マルチ画面お気に入り機能について	✓ スマートフォン対応として、画面分割数も選択できるお気に入り機能を追加。	

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

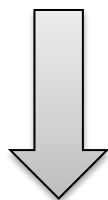
(2) 読み合せの進め方

■ タイムラインの読み合せは以下の手順で進行。

■ 読み合せの進め方

1) 自機関の行動項目、各機関が発信する情報の確認

- ✓ 自機関の行動項目、各機関が発信する情報をレベル毎に確認（詳細版の読み合せ）



タイムラインレベル毎に繰り返し
（準備、注意、1～5）

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

- ✓ タイムラインレベル発動・移行時のメール発信内容
- ✓ タイムライン解説動画、学習サイトの活用
- ✓ オンライン情報共有の運用方法
- ✓ 情報提供システムマルチ画面の活用

■ 読み合せ中の発言方法

「手を上げる」ボタンを押し、
マイクをONにしてご発言をお願いします。



4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

(3) 読み合せ

1) 自機関の行動項目、各機関が発信する情報の確認

タイムラインの課題に関する主な意見

- ✓ 出水時は多くの情報が発信されるため、**情報の受け手は取捨選択が困難**。
- ✓ 情報の取捨選択方法についてマニュアル化するのも一つの方法。

- タイムラインの**レベル毎に、タイムライン【詳細版】**の印刷物または画面上で、**自機関の防災行動項目、各機関から発信される情報を確認**（1分程度）し、不明点等について意見交換。
- 上記をレベル準備、注意、1～5までレベル毎に繰り返し。

①タイムライン解説動画を用いて、レベル毎の状況、タイムライン上の行動の全体像を解説動画より確認

③行動の全体像

構成機関	各機関のタイムライン上の役割	役割の例
河川・ダム・湧出	TLレベル2移行 水防活動の実施（内水） 洪水ポンプ稼働待機・出動、バトロールの実施、交通規制（速度制限・迂回）	水防活動の実施（内水） 洪水ポンプ稼働待機・出動、バトロールの実施、交通規制（速度制限・迂回）
住民避難、避難所運営	避難所の運営、高齢者等避難の発令	避難所の運営、高齢者等避難の発令
要配慮者施設	施設への避難指示、自治体と要配慮者施設の相互連絡（避難時刻）	施設への避難指示、自治体と要配慮者施設の相互連絡（避難時刻）
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（臨時休校の決定）	自治体と教育機関の相互連絡（臨時休校の決定）
ライフライン（電気、ガス、水道）	停電対応の準備・実施	停電対応の準備・実施
公共交通	運転調整の実施（速度制限、ダイヤ削減、迂回）、乗客の状況確認	運転調整の実施（速度制限、ダイヤ削減、迂回）、乗客の状況確認
報道	避難情報、被害情報の放送	避難情報、被害情報の放送

②説明があった主な対応を中心に、各機関で防災行動項目を確認

TLレベル	時間目安	主なイベント発生	主な発表情報	第1段階	No.	第2段階	第3段階（行動手段・内容）	開始時刻	終了時刻	関係機関	備考
TLレベル2	10分	・内水氾濫の発生 ・水防活動待機 ・水位の超過 ・氾濫注意水位の超過	・台風情報 ・水防情報 ・待機・準備 ・水位の超過 ・洪水予報 ・氾濫注意情報	タイムライン内部会議	194 □	タイムライン内部会議の実施	タイムラインレベル移行のための情報収集			日野川河川事務所	
					195 □		タイムラインレベルの移行検討			日野川河川事務所	
					196 □		タイムラインレベルの移行の周知			日野川河川事務所	
				体制の構築	197 □	機関内防災体制の確認	—			日野川河川事務所	
					198 □	リエゾン体制の確認	市町村対策本部体制確認			日野川河川事務所	
					199 □		土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報の確認（リエゾン派遣要件として）			日野川河川事務所	
					200 □	リエゾン				日野川河川事務所	
					201 □	リエゾン				日野川河川事務所	
				避難情報の発令	202 □	高齢者等避難の発令				日野川河川事務所	
					203 □					日野川河川事務所	

③防災行動項目や各機関から発信される情報に関する不明点について意見交換

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

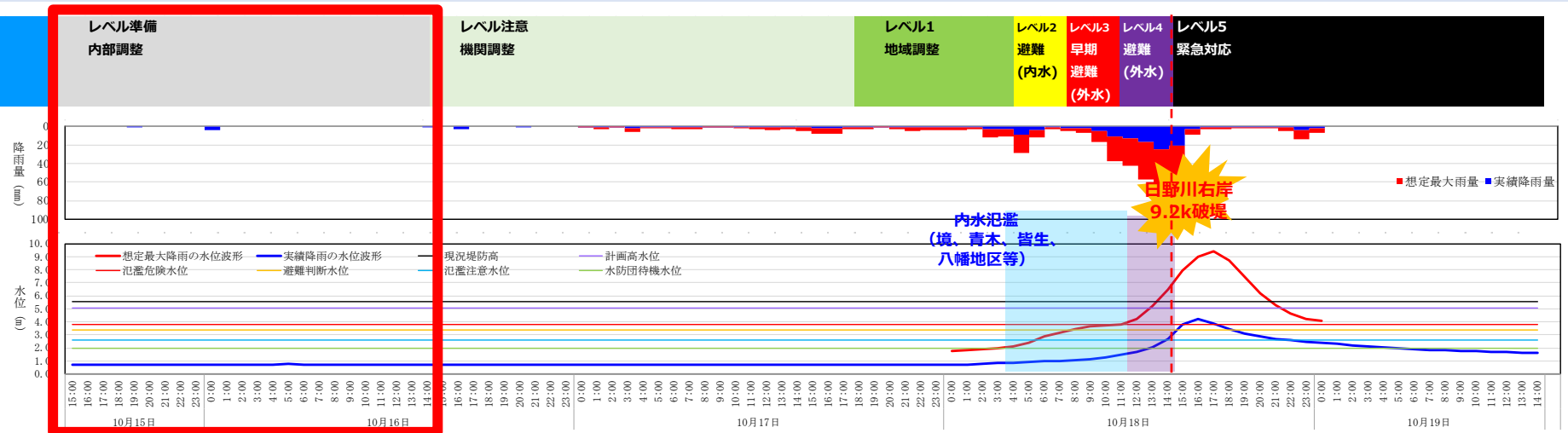
(3) 読み合せ

1) 自機関の行動項目、各機関が発信する情報の確認

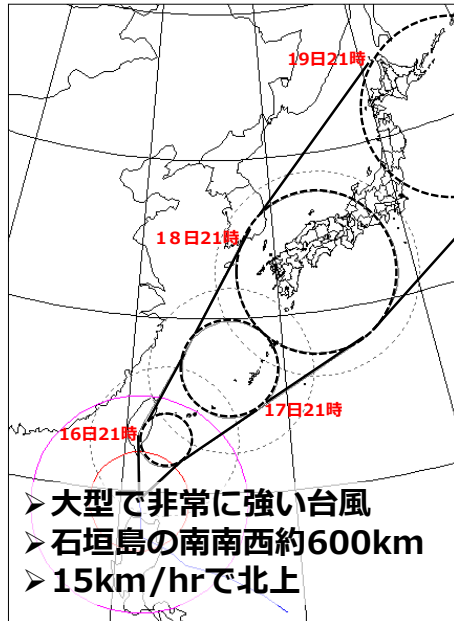
- 各グループの機関は以下の通り。

グループ	機関
意思決定	鳥取地方気象台、日野川河川事務所、倉吉河川国道事務所、鳥取県危機管理局、米子市防災安全課、伯耆町総務課、南部町総務課、日吉津村総務課
河川・ダム・道路	日野川河川事務所、倉吉河川国道事務所、鳥取県県土整備部（河川課）・県土整備局、米子市道路整備課、伯耆町地域整備課、南部町施設課、日吉津村建設産業課
住民避難、避難所運営	鳥取県危機管理局・地域振興局県民福祉局、米子市防災安全課・長寿社会課、伯耆町総務課・福祉課、南部町総務課・健康福祉課、日吉津村総務課・福祉保健課、警察、自衛隊、消防
要配慮者施設	要配慮者施設
教育機関	米子市教育委員会、伯耆町教育委員会、南部町経済学校教育課、日吉津村教育委員会
ライフライン (電気、通信、ガス、水道)	中国電力ネットワーク、米子市水道局、米子ガス、NTT西日本
公共交通	鉄道、バス
報道	報道機関

タイムラインレベル準備 状況説明



● 台風の場合



● 前線性降雨の場合

令和2年 7月13日 20時00分 鳥取地方気象台発表

鳥取県中・西部の早期注意情報(警報級の可能性)

中・西部では、14日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性						
	13日 明方まで 18-6	14日 朝～夜遅く 6-24	15日	16日	17日	18日	19日
大雨	[高]	[高]	[中]	-	-	-	-
暴風	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-

[高]: 警報を発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を本ページ上段の気象警報・注意報で確認してください。

[中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までの警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを始めてください。

※警戒レベルとの関係
早期注意情報(警報級の可能性)・・・【警戒レベル1】

*大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合。

■ -72時間

※0hr (日野川堤防決壊) までの時間

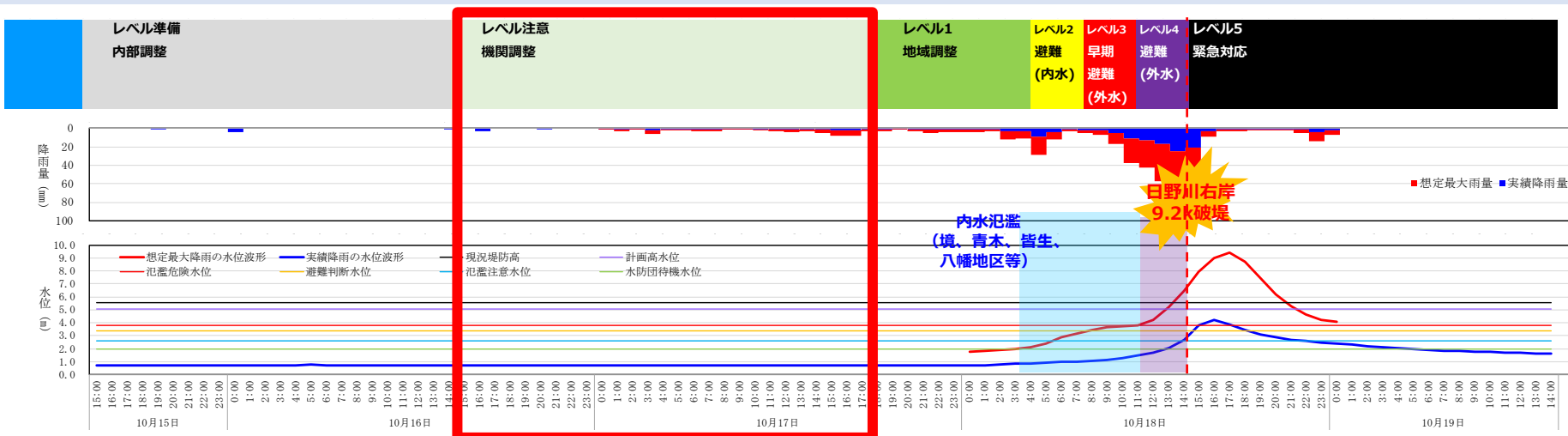
主な発生イベント	3日後に台風が日野川流域に影響するおそれ 3日後に前線性降雨が日野川流域に影響するおそれ
主な発表情報	- 台風情報 - 早期注意情報

タイムラインレベル準備 行動の全体像

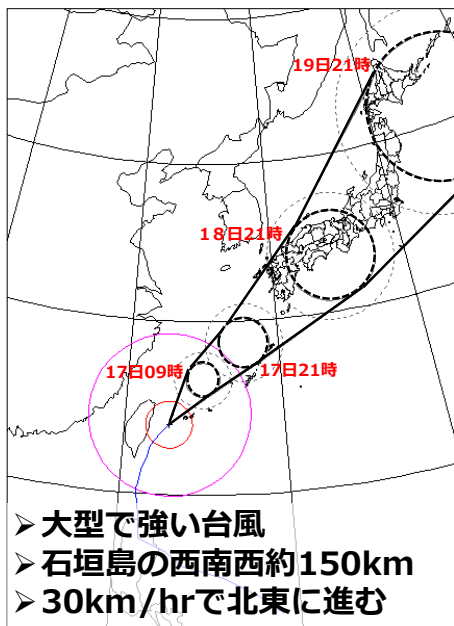
構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLの立ち上げ
河川・ダム・道路	事前浸水対策、資機材の準備、施設点検・操作、工事確認
住民避難、避難所運営	避難所開設の準備（備品確保）、注意喚起、住民避難支援の準備
要配慮者施設	自治体と要配慮者施設の相互連絡、排水設備等の施設内点検〔要配慮者施設内対応〕
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（学校・児童クラブ休校の検討）
ライフライン （電気、通信、ガス、水道）	関係機関との情報共有
公共交通	関係機関との情報共有
報道	台風情報・気象情報・道路交通情報の放送、現地取材情報の放送、危険性の呼びかけ

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

タイムラインレベル注意 状況説明



● 台風の場合



● 前線性降雨の場合

令和2年 7月13日20時00分 鳥取地方気象台発表

鳥取県中・西部の早期注意情報(警報級の可能性)

中・西部では、14日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性					
	13日		14日		15日	16日
	明ナ方まで 18-8	朝～夜遅く 6-24	15日	16日	17日	18日
大雨	[高]	[高]	[中]	-	-	-
暴風	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-

[高]: 警報を発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を本ページ上段の気象警報・注意報で確認してください。

[中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりをうことを表しています。明日までの警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

※警戒レベルとの関係

早期注意情報(警報級の可能性)・・・【警戒レベル1】

*大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合。

■ -48時間

※0hr (日野川堤防決壊) までの時間

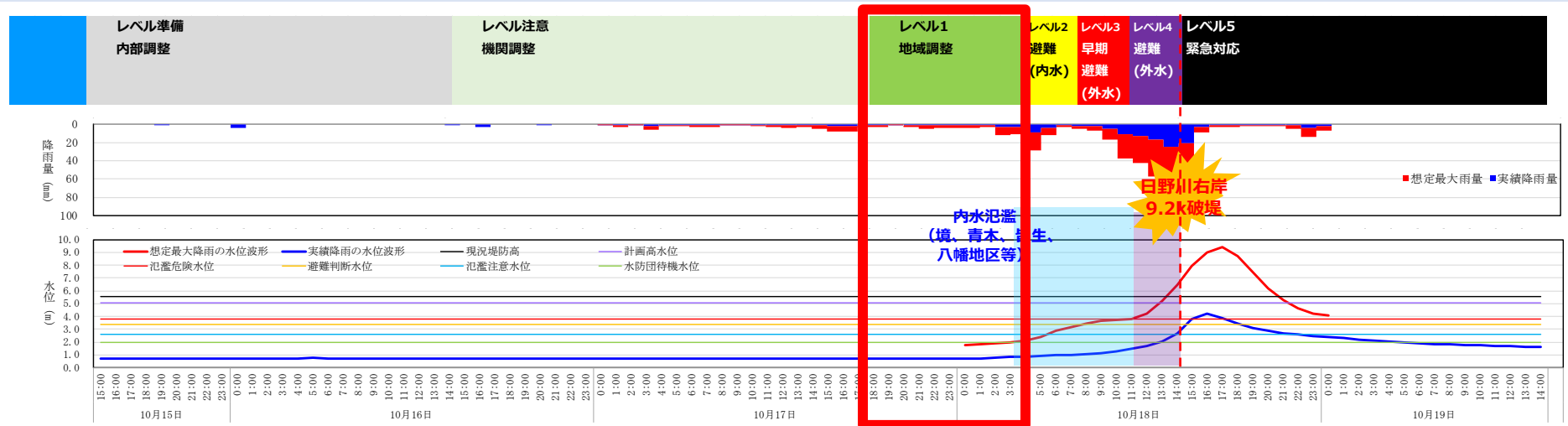
主な発生イベント	2日後に台風が日野川流域に影響するおそれ 2日後に前線性降雨が日野川流域に影響するおそれ
主な発表情報	- 台風情報 - 早期注意情報

タイムラインレベル注意 行動の全体像

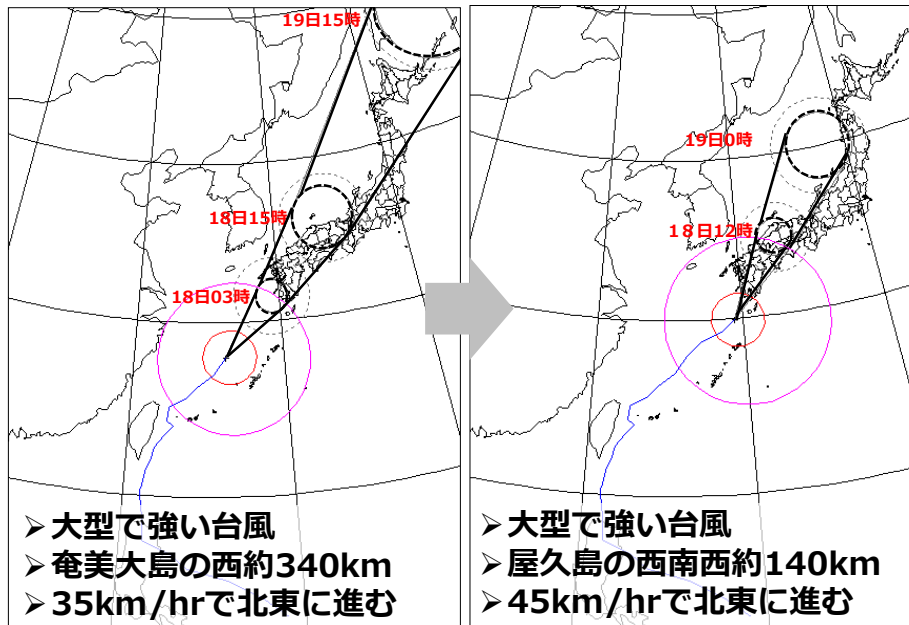
構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル注意移行、リエゾン派遣の準備、災害対策本部設置検討
河川・ダム・道路	事前浸水対策、資機材の準備、施設点検・操作、工事確認（継続）
住民避難、避難所運営	避難所開設の準備（搬入）、自主避難所の開設
要配慮者施設	保護者・利用者家族へのお知らせ〔要配慮者施設内対応〕
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（学校・児童クラブ休校の検討及び指示・伝達）
ライフライン （電気、通信、ガス、水道）	関係機関との情報共有（継続）
公共交通	停電対応の準備、運行停止の準備
報道	台風情報・気象情報・道路交通情報の放送、現地取材情報の放送、危険性の呼びかけ（継続）

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

タイムラインレベル1 状況説明



● 台風の場合



■ -20時間

※0hr (日野川堤防決壊) までの時間

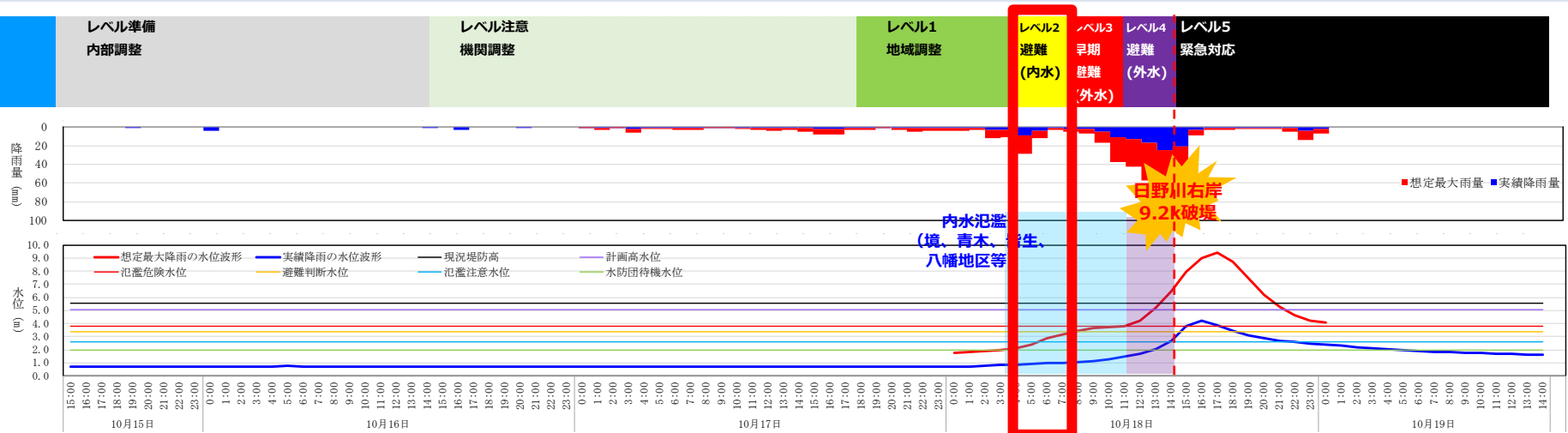
主な発生 イベント	- 内水氾濫発生の見込み - 強風 (風速12m/s程度)
主な発表 情報	- 台風情報 - 大雨・洪水・暴風・波浪警報

タイムラインレベル1 行動の全体像

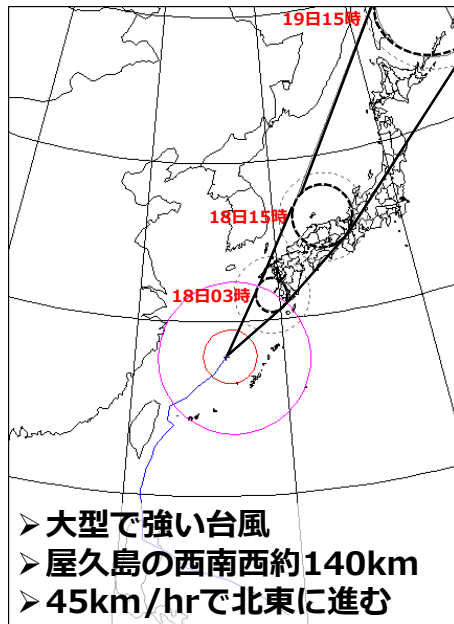
構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル1移行、災害対策本部の設置、リエゾン派遣
河川・ダム・道路	水防活動の準備、排水ポンプ車待機、パトロールの実施、交通規制（速度制限）、施設操作（ダム、樋門、水門、排水機場）
住民避難、避難所運営	避難所の開設、住民避難の支援
要配慮者施設	保護者・利用者家族へのお知らせ〔要配慮者施設内対応〕
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（臨時休校の検討）
ライフライン （電気、通信、ガス、水道）	供給状況の確認
公共交通	運転調整の検討（速度制限、ダイヤ削減）
報道	ライフライン供給状況の放送

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

タイムラインレベル2 状況説明



● 台風の場合



■ -10時間

※0hr (日野川堤防決壊) までの時間

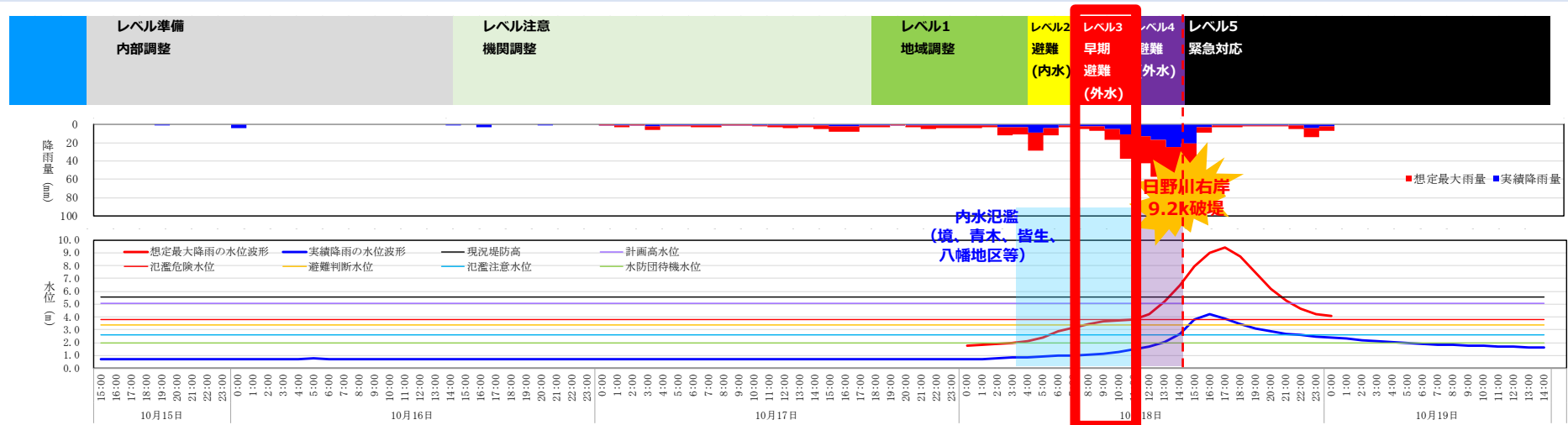
主な発生イベント	・ 内水氾濫の発生 ・ 水防団待機水位の超過 ・ 氾濫注意水位の超過 ・ 暴風域内 (風速15-20m/s程度)
主な発表情報	・ 台風情報 ・ 大雨警報 (浸水害) ・ 水防警報 (待機・準備／出動) ・ 洪水予報 (氾濫注意情報)

タイムラインレベル2 行動の全体像

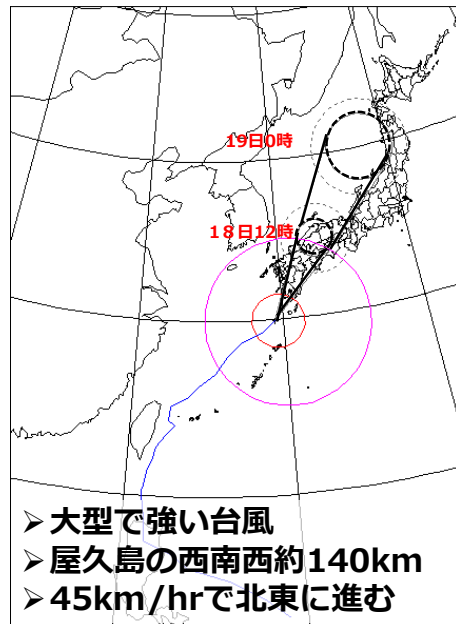
構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル2移行
河川・ダム・道路	水防活動の実施（内水）、 排水ポンプ車待機・出動、パトロールの実施、 交通規制（速度制限・迂回）
住民避難、避難所運営	避難所の運営、高齢者等避難の発令
要配慮者施設	施設への避難指示、自治体と要配慮者施設の相互連絡（避難開始）
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（臨時休校の決定）
ライフライン （電気、通信、 ガス、水道）	停電対応の準備・実施
公共交通	運転調整の実施（速度制限、ダイヤ削減、迂回）、乗客の状況確認
報道	避難情報、被害情報の放送

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

タイムラインレベル3 状況説明



● 台風の場合



■ -6時間

※0hr（日野川堤防決壊）までの時間

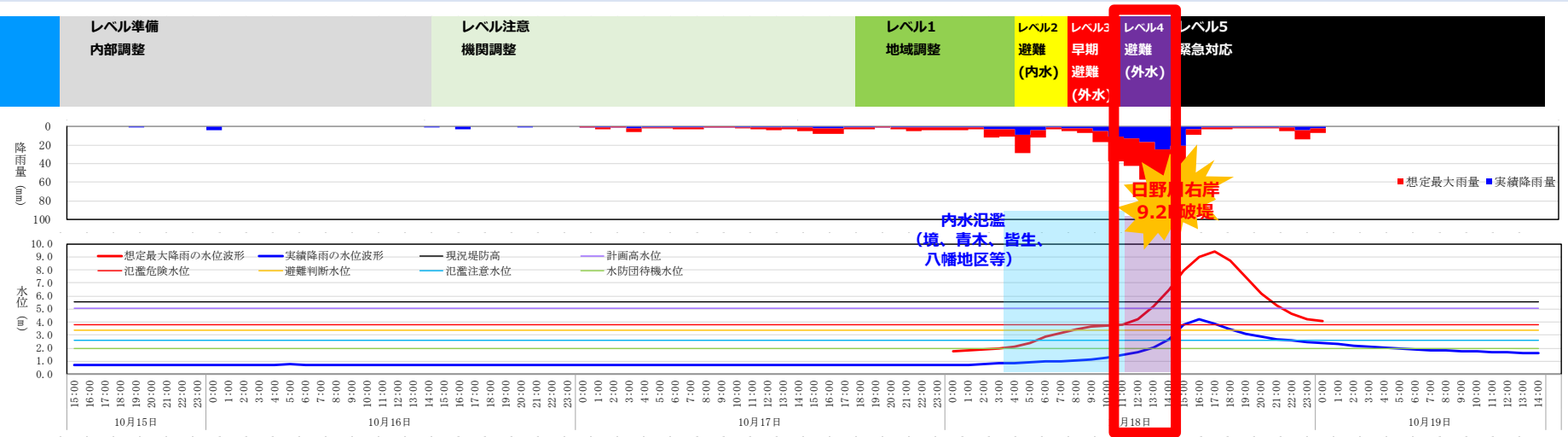
主な発生イベント	- 避難判断水位超過の見込み - 氾濫警戒情報の発表 - 暴風域内（風速20m/s以上）
主な発表情報	- 台風情報 - 記録的短時間大雨情報 - 土砂災害警戒情報 - 水防警報（状況） - 洪水予報（氾濫警戒情報）

タイムラインレベル3 行動の全体像

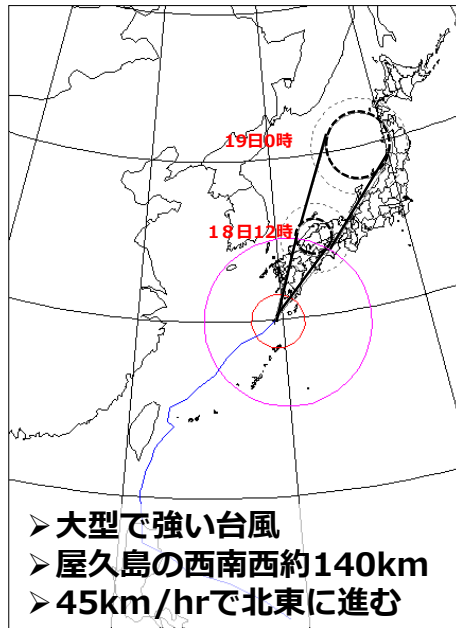
構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル3移行
河川・ ダム・道路	水防活動の準備・実施（外水）、 パトロールの実施、交通規制（速度制限・迂回）、 強風・浸水による通行止め
住民避難、 避難所運営	避難指示の発令
要配慮者施設	自治体と要配慮者施設の相互連絡（避難完了）
教育機関	学校への避難指示、自治体と教育機関の相互連絡（避難開始）
ライフライン （電気、通信、ガ ス、水道）	停電対応の準備・実施（継続）
公共交通	車両駐車場の浸水状況確認、運行停止（強風）対応
報道	L字画面による情報提供

※各グループに属する具体的な機関はP21を参照

タイムラインレベル4 状況説明



● 台風の場合



■ -3時間

※0hr（日野川堤防決壊）までの時間

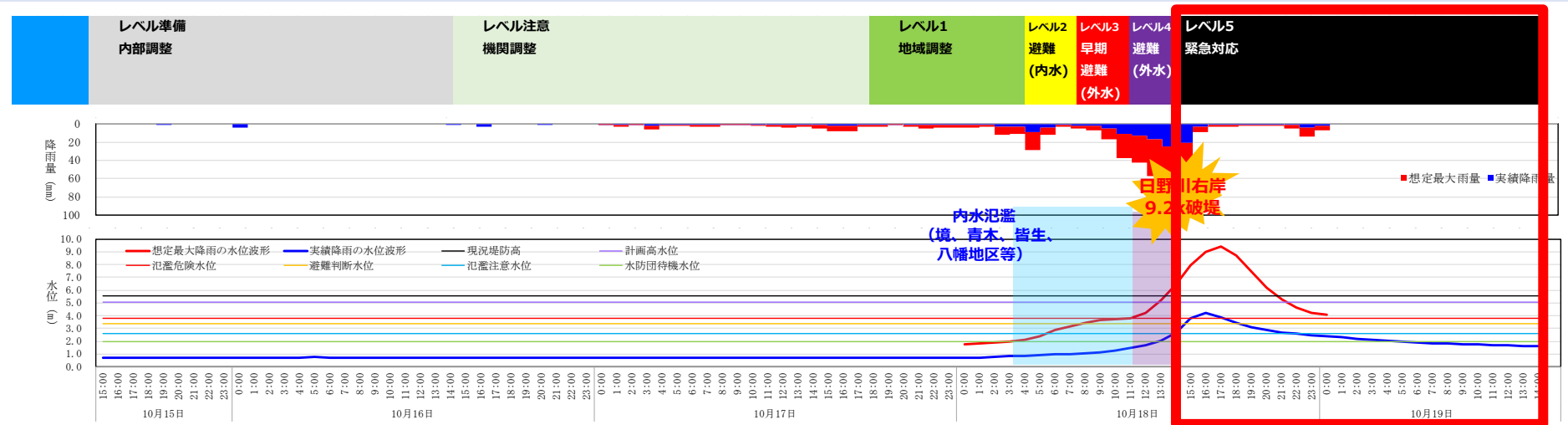
主な発生イベント	・ 氾濫危険水位超過の見込み ・ 氾濫危険情報の発表 ・ 暴風域内
主な発表情報	・ 台風情報 ・ 気象警報継続 ・ 大雨特別警報 ・ 水防警報（指示） ・ 洪水予報（氾濫危険情報）

タイムラインレベル4 行動の全体像

構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル4移行
浸水対策、水防活動	現地従業員の退避
河川・ダム・道路	パトロールの実施、強風・浸水による通行止め、現地従業員の退避
住民避難、避難所運営	緊急安全確保の発令、救援・救助活動出動の準備、現地従業員の退避
要配慮者施設	自治体と要配慮者施設の相互連絡（安否確認）
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（避難完了）
ライフライン （電気、通信、ガス、水道）	停電対応の準備・実施（継続）
公共交通	現地従業員の退避
報道	現地従業員の退避

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

タイムラインレベル5 状況説明



■ 0時間（日野川堤防決壊）

主な発生 イベント

- ・ 堤防の決壊
- ・ 氾濫発生情報の発表
- ・ 決壊の通報

主な発表 情報

- ・ 台風情報
- ・ 洪水予報
(氾濫発生情報)

タイムラインレベル5 行動の全体像

構成機関	各機関のタイムライン上の役割
意思決定	TLレベル5移行、災害対策本部の強化、関係機関との連絡（応援要請）
浸水対策、水防活動	緊急対応の実施、排水ポンプ車出動
河川・ダム・道路	交通規制（迂回）、浸水による通行止め、復旧対応の開始
住民避難、避難所運営	住民避難完了、救援・救助活動の実施、復旧対応の開始
要配慮者施設	自治体と要配慮者施設の相互連絡（状況）
教育機関	自治体と教育機関の相互連絡（安否確認）
ライフライン （電気、通信、ガス、水道）	復旧対応の開始
公共交通	運行停止（浸水）対応、復旧対応の開始
報道	L字画面による情報提供（継続）

※各グループに属する具体の機関はP21を参照

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

① タイムラインレベル発動・移行時のメール発信内容

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

- **タイムラインのメーリングリスト**では、タイムライン発動・レベル移行等のタイミングで、タイムラインの運用に必要な情報、住民の避難に関する情報等を発信。

メーリングリストに発信するタイミング、件名

タイミング	発信者	件名
発動時	日野川河川事務所	【重要】日野川タイムライン発動
移行時（準備～注意）		【移行】タイムラインレベル■
移行時（1～5）		【移行】タイムラインレベル■
全体解除時		【全体解除】日野川タイムライン

前回検討会を踏まえたタイムラインの改善方針

- ✓ 昨年度振り返り検討会にて「**次のメール発信予定**」の記載について**有効性**を確認。

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

① タイムラインレベル発動・移行時のメール発信内容

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

- 令和5年度出水期より「**次のメール発出予定**」をメール文に追加し、継続的な情報提供を実施。構成機関は次の行動に向けた意思決定・準備に活用。

メーリングリストへの発信文例

日野川水害タイムライン検討会メンバー各位
日野川水害タイムライン事務局より、以下のとおり連絡します。

【重要】タイムライン段階（レベル）について
台風経路や今後の気象情報等から、○時○分現在のタイムライン段階をレベル準備とします。

■ 現状について

台風○号は、現在○○付近に位置しており、尚も北上中です。

■ 今後の気象情報等について

○日には、日野川流域に最接近することが予想されます。日野川流域では、○日の早朝から猛烈な雨と風が予想されており厳重な警戒が必要です。

■ 次のメール発出予定

次のメール発出は、○日○時頃を予定しています。

（※気象状況の急激な変化等によりレベル移行する場合、予定日時よりも早くメールを発出する場合があります。）

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

②タイムライン解説動画、学習サイトの活用

2)タイムラインの運用・活用方法の説明

- 第7回検討会では、より効果的にタイムラインを活用し、引継ぎ時にも活用可能なタイムライン解説動画、学習サイトについて意見交換。

前回検討会を踏まえたタイムラインの改善方針

- ✓ 昨年度振り返り検討会にて解説動画、学習サイトを用いた引継ぎの有効性を確認。

■タイムライン解説動画の構成

テーマ	活用場面	内容
①導入編	・ 新任担当者がタイムラインの概要を理解する場面 ・ 出水期前にタイムラインの概要や目的を確認していただく場面	1. タイムラインの概要・目的 2. タイムラインが想定する被害 3. タイムラインにおける各機関の役割
②活用編	・ 出水期前やタイムライン発動時にタイムラインの運用方法を確認する場面	1. タイムラインの運用方法 2. タイムラインの活用例 3. タイムライン運用上の留意点
③訓練編	・ タイムラインレベル毎の状況や防災行動の全体像を確認する場面 ・ タイムラインレベル毎の状況をイメージしながら実践的な訓練を実施する場面	レベル毎のイメージする状況 (準備、注意、1～5)



タイムライン学習サイトの構築状況を報告（次頁）

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

②タイムライン解説動画、学習サイトの活用

2)タイムラインの運用・活用方法の説明

- **タイムラインの引継ぎ**に活用できる**タイムライン学習サイト**を構築。
- タイムラインの解説動画、タイムラインに関する質問（Q&A）が確認可能。
- 日野川河川事務所HPに掲載準備中（6月下旬頃に掲載予定）。

学習サイト トップページ

「タイムライン解説動画」、
「タイムラインに関する質問（Q&A）」
をタブで切り替え可能

国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所

日野川水害タイムライン学習サイトについて

日野川水害タイムラインでは、タイムラインの目的や重要性について検討会の場において関係機関に共有していますが、出水対応時のな情報共有のためには、検討会以外の場でも継続的かつ自発的にタイムラインについて理解を深めることが重要です。この学習サイトでは自らタイムラインについて学習することが可能な解説動画やタイムラインに関する質問をまとめているので、ください。

■タイムライン解説動画

タイムラインについて繰り返し学習可能な解説動画です。
「①導入編」「②活用編」「③訓練編」の3つのテーマ・活用場面に分けて解説します。

■タイムラインに関する質問（Q&A）

関係機関がタイムラインについて学習することが可能な、タイムラインに関する質問の一覧です。
これまでのタイムライン検討会等で挙げられた疑問点や意見を質問としてFAQ方式で整理されています。

日野川水害タイムライン学習サイトに関するお問い合わせ先
国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所
〒689-3537 鳥取県水子市吉野678
TEL：0859-27-5404（代） FAX：0859-27-2431
Email：hinogawa@cp.mlit.go.jp

タイムライン解説動画

トップページ タイムライン解説動画 タイムラインに関する質問（Q&A）

タイムライン解説動画（導入編）

新任の方がタイムラインについて理解していただく講座や、出水期前タイムラインの概要や目的を確認する場面で活用できます。

導入編① タイムラインの概要・目的
導入編② タイムラインが想定する被害
導入編③ タイムラインにおける各種関係の整理

（1）日野川流域の水害特性

（2）タイムラインの活用方法

タイムライン解説動画を再生
（日野川河川事務所のYouTube
にリンク予定）

タイムラインに関する質問(Q&A)

トップページ タイムライン解説動画 タイムラインに関する質問（Q&A）

よくある質問

■ タイムラインとは ② タイムラインの活用方法について ③ タイムラインについてお困りの場合

× タイムラインとは？
「いつ」「どこ」「何を」の3つの要素を、防災に係る組織が連携し、災害に対するそれぞれの役割や対応行動を定めたものです。

× タイムラインの目的が知りたい
以下の目的で運用しています。
①災害対応の助け、連携、意思がなくなる。
②先を見越した早め早めの行動が可能となり、減災が実現できる。
③防災関係機関の相互の役割分担が明確になる。
④防災機関の対応のバリエーションが豊富になる。

+ タイムラインが対象とする災害は？

+ タイムラインと既存計画の関係が知りたい

+ タイムラインはいつ作成されたのですか？

タイムラインに関する
よくある質問とその答えを確認

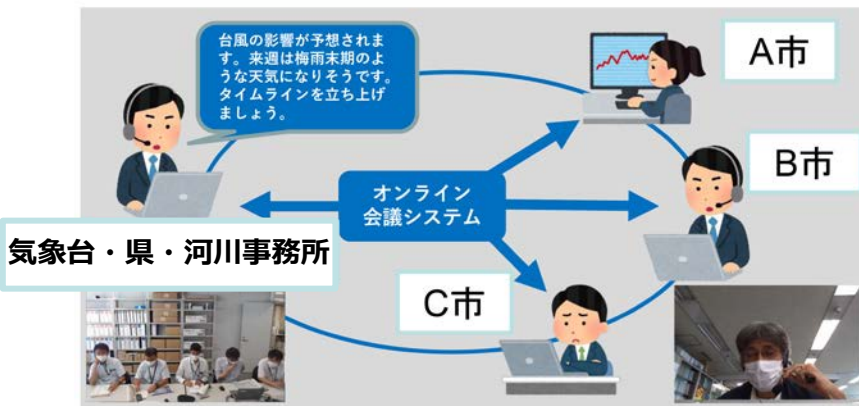
4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

③ オンライン情報共有の運用方法

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

- タイムライン発動（3日前）～水位上昇前（1日前）に**危機感や情報をより正確に共有すること**が重要。関係機関で顔を合わせて情報共有が可能な**オンライン情報共有（Web会議）**について意見交換。

■ オンライン情報共有（イメージ）

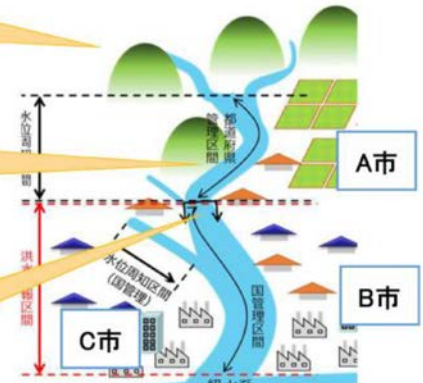


オンライン会議により連携機関と防災情報や危機感の共有

流域平均の雨量の実況や予測から数日前から警戒感を高める
(気象台)

支川等の氾濫のおそれ、土砂災害の危険性について共有
(気象台・都道府県河川・砂防部局)

河川水位の実況や予測から氾濫のおそれを共有
(河川事務所・気象台)



タイムラインの課題に関する主な意見

- ✓ 出水時は**各機関の防災対応**で忙しく、オンライン情報共有へ参加できない機関もある。
- ✓ 各機関の対応状況を踏まえて開催を判断する必要。

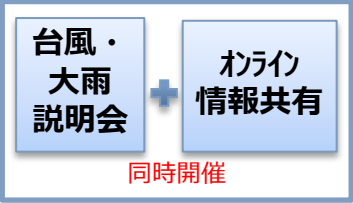
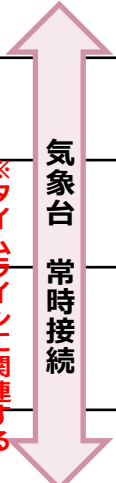
4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

③オンライン情報共有の運用方法

2)タイムラインの運用・活用方法の説明

- 本格的な出水対応が始まる前の段階である、**気象台が開催する台風・大雨説明会と同時開催。**
- 各機関の防災対応、その他の防災会議との重複を考慮し、各機関が参加しやすい運用とする。

オンライン情報共有の流れ

時期 (目安)	TL レベル	オンライン情報共有	その他
3日前	準備 (3日前準備)		
2日前	注意 (2日前準備)		
1日前	1		
当日	2		
	3		
	4		
	5		

オンライン情報共有の運用方法

項目	内容
対象者	○座長 ○構成機関 日野川河川事務所、倉吉河川国道事務所、 鳥取河川国道事務所、鳥取地方気象台、 鳥取県、自治体、報道機関
会議 入退室	✓ 台風・大雨説明会の実施後に続けて開始 ✓ 会議へは、自由に入退室可能
情報 共有 内容	✓ <u>河川事務所</u> ：河川の状況・見通し ✓ <u>鳥取県</u> ：防災対応の状況、河川防災の状況 ✓ <u>鳥取地方気象台</u> ：気象状況の状況・見通し ✓ <u>自治体</u> ：防災対応の状況
接続 方法	✓ 台風・大雨説明会で使用されるWEB会議 ツール、会議URLを活用

4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

④ 情報提供システムマルチ画面お気に入り機能の活用

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

■ 情報提供システムでは日野川水害タイムラインに関する情報を一元化して提供。

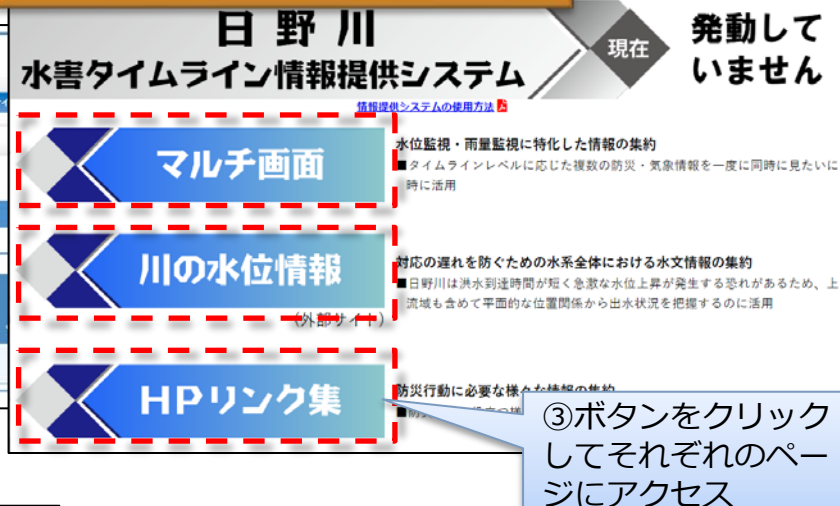
日野川河川事務所 検索 ①「日野川河川事務所」を検索



② 日野川河川事務所HPから「防災情報」または「日野川水害タイムライン検討会」を選択



情報提供システムトップページ



タイムラインの課題に関する主な意見

- ✓ スマートフォンへの対応として、画面分割数も選択できるお気に入り機能を追加。

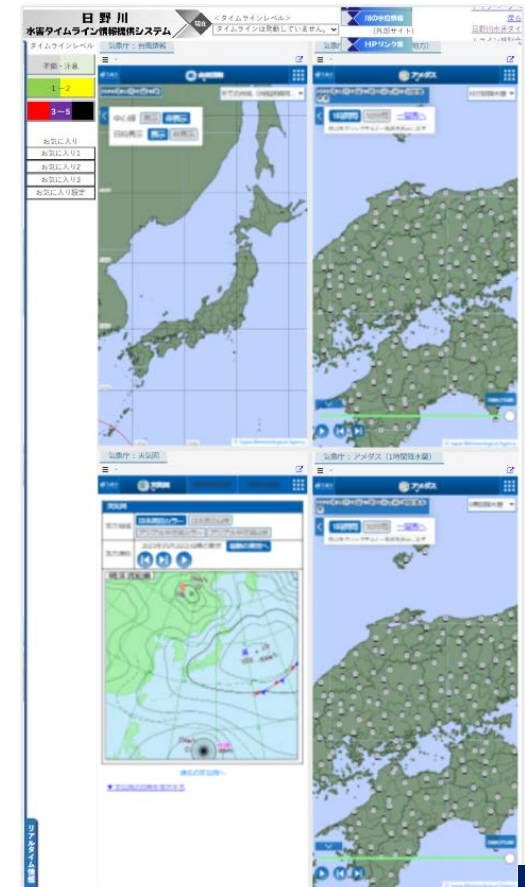
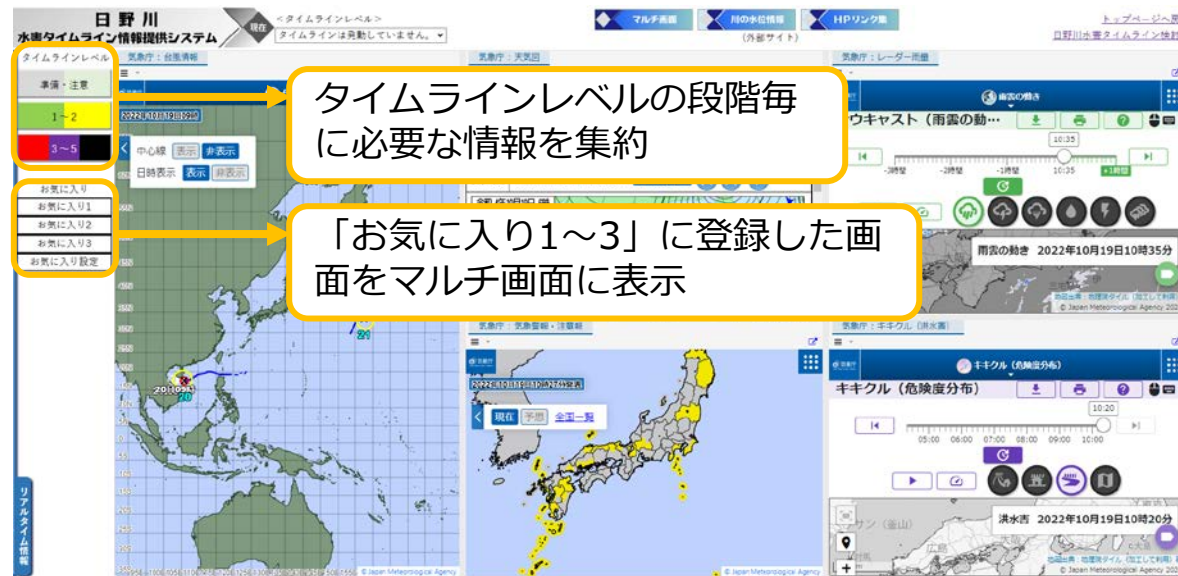
4. 日野川水害タイムラインの読み合せ

④ 情報提供システムマルチ画面お気に入り機能の活用

2) タイムラインの運用・活用方法の説明

- マルチ画面では、タイムラインレベルの段階毎に必要な情報を集約して提供。
- 本格的な出水対応を迫られる時には、5画面構成では画面が小さく見づらい場合や担当者毎に必要な情報が異なるため、**各自の必要な情報をブラウザ上に登録できるお気に入り機能**を追加。

スマートフォンで閲覧した場合のイメージ



日野川水害タイムライン情報提供システム

https://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/hinogawa_timeline_portal/index.html



5. 令和5年度出水期の運用に向けた留意事項

5. 令和5年度出水期の運用に向けた留意事項

- 令和5年度出水期の運用に向けた留意事項について、「**タイムライン解説動画 活用編③**」を用いて説明。

(1) 自機関のマニュアルとの整合性

タイムライン【詳細版】の運用にあたる留意点

自機関の重要な行動項目と、その項目の実施のタイミング・手順・連携先

自機関の発信すべき情報項目の発信のタイミング・方法

多機関から受信すべき情報項目の受信のタイミング・方法



確認



修正

防災
マニュアル

機関タイムライン

タイムライン【詳細版】の
内容に齟齬がある場合

振り返り検討会で報告

他機関との連携部分、全体に係る箇所の
内容に齟齬がある場合

事務局へ連絡

5. 令和5年度出水期の運用に向けた留意事項

ポイント



1. 自機関のマニュアルとの整合性

ポイント

- ・ 出水対応中は**詳細版**を活用し、自機関の重要行動項目や発信・受信すべき情報について、**自機関のマニュアルとの整合性**を確認。

2. 出水対応の記録

ポイント

- ・ 出水対応中は**詳細版**を活用して自機関の出水対応の**漏れが無い**か確認・記録。

3. 情報提供システムの改善

ポイント

- ・ より使いやすいシステムに改善するため、**追加すべき情報や表示方法の改善点**を意識して活用。

6. 連絡事項

6. 連絡事項

(1)洪水キキクルと水害リスクラインの一体的な表示

- 地域の洪水の危険度を一元的に確認できるよう、これまで別々に提供してきた「洪水警報の危険度分布」（洪水キキクル）と「国管理河川の洪水の危険度分布」（水害リスクライン）を**気象庁ホームページ上で一体的に表示**。



6. 連絡事項

(2)ウェビナーの開催

- 出水期前検討会に加えて、**タイムラインの効果的な活用方法や、情報提供システム操作方法等について説明や質疑応答**を行うウェビナーを以下に示すコース別に開催。

開催日：7/4(火)、7/5(水)、7/6(木) ※時間は下表を参照

- 参加を希望する方は、後日、メーリングリストに送付するURLから参加をお願いします。（特に新任担当者やタイムライン未活用の方は奮ってご参加ください。）

開催日・時間は要調整だが、3日間程度の期間でいずれかに参加して頂くことを想定

コース	ウェビナーの内容	主な対象者	時間
基礎	タイムラインの目的・効果・内容、 想定ハザード、被災シナリオの解説、 各機関の役割	新任担当者	13：00～13：50
活用	タイムライン運用方法、 タイムライン活用例の解説	タイムライン 未活用者	14：00～14：50
実践	水害シナリオに沿ったタイムライン 情報提供システム操作演習	システム 未活用者	15：00～15：50

7. 質疑応答

8. 講評

9. 閉会